維　持　管　理　業　務　要　領　書

１．環境計測業務
　(1)水質等分析業務
２．環境整備業務
　(1)清掃業務
　(2)修景施設管理業務
　(3)雪囲い業務
３．保守点検業務
　(1)構内電話保守点検業務
　(2)消防用設備保守点検
　(3)自家用工作物保安管理業務
　(4)ボイラー設備保守点検業務
　(5)地下重油タンク点検業務
　(6)計装設備保守点検業務
　(7)監視制御設備保守点検業務
　(8)電動ホイスト点検業務
４．物品管理調達業務
　(1)脱硫剤入替業務
５．下水道汚泥の収集・運搬について
　(1)収集・運搬について
　(2)委託料の支払いに関する覚書について
　(3)積載量に関する覚書について
　(4)処分費及び単価について
６．沈砂池汚泥等の収集・運搬について
　(1)収集・運搬について

１．環境計測業務

（１）水質等分析業務

勝山浄化センター（以下「浄化センター」という。）における水質等分析業務の概要を示す。試料は目的及び採取場所の環境等に応じて適正な方法により採取すること。また、分析に支障が生じないように器具を選定し、十分に洗浄したものを用いること。試験は試料の採取後直ちに行うこと。ただし、やむを得ず直ちに分析できない場合には、適切に保存するものとする。

1)平常試験

①平常試験は、特記仕様書第１６条（１）に定める目標性能基準を達成するために行う水質試験で、運転管理に必要な試験を行うこと。

②試験回数は原則として週２回程度とし、内容については受注者が自らの経験により定め、業務履行年間計画書に記載し、それに従い実施すること。

2)汚泥試験

①汚泥試験は、特記仕様書第１６条（２）に定める目標性能基準を達成するために行う汚泥試験で、運転管理に必要な試験を行うこと。

②試験回数は月１回以上とし、内容については受注者が自らの経験により定め、業務履行年間計画書に記載し、それに従い実施すること。

3)水質等の精密試験

①精密試験は、下水道法及び水質汚濁防止法により定められた水質試験を行うものとし、環境計量証明機関（第三者機関）での試験を行うこと。

②試験回数は関係法令を遵守し、業務履行年間計画書に記載し、それに従い実施すること。

③流入水については、維持管理上確認が必要な項目について、適宜実施すること。

水質試験項目

・放流水：2回/年 ・流入水：1回/年

測定項目【43項目】			
1	ｐH（水素イオン濃度）	23	アルキル水銀化合物
2	BOD（生物化学的酸素要求量）	24	ポリ塩化ビフェニル（PCB）
3	COD（化学的酸素要求量）	25	トリクロロエチレン
4	SS（浮遊物質量）	26	テトラクロロエチレン
5	ｎ-ヘキサン抽出物質含有量（鉱油類）	27	ジクロロメタン
6	ｎ-ヘキサン抽出物質含有量（動植物油脂類）	28	四塩化炭素
7	フェノール類含有量	29	1,2-ジクロロエタン
8	銅含有量	30	1,1-ジクロロエチレン
9	亜鉛含有量	31	シス-1,2-ジクロロエチレン
10	溶解性鉄含有量	32	1,1,1-トリクロロエタン
11	溶解性マンガン含有量	33	1,1,2-トリクロロエタン
12	クロム含有量	34	1,3-ジクロロプロペン
13	大腸菌群数	35	チウラム
14	窒素含有量	36	シマジン
15	燐含有量	37	チオベンカルブ
16	カドミウム及びその化合物	38	ベンゼン
17	シアン化合物	39	セレン及びその化合物
18	有機燐化合物	40	ほう素及びその化合物
19	鉛及びその化合物	41	ふっ素及びその化合物
20	六価クロム化合物	42	アンモニア・アンモニア化合物 亜硝酸化合物及び硝酸化合物
21	砒素及びその化合物		
22	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	43	1,4-ジオキサン

・放流水：2回/月

測定項目【10項目】	
1	ｐH（水素イオン濃度）
2	BOD（生物化学的酸素要求量）
3	COD（化学的酸素要求量）
4	SS（浮遊物質量）
5	ｎ-ヘキサン抽出物質含有量（鉱油類）
6	ｎ-ヘキサン抽出物質含有量（動植物油脂類）
7	大腸菌数
8	窒素含有量
9	燐含有量
10	アンモニア・アンモニア化合物 亜硝酸化合物及び硝酸化合物

4)ボイラー水水質検査

①水質検査は、日本産業規格「ボイラの給水及びボイラ水試験方法」により定められた水質試験を行うものとし、環境計量証明機関（第三者機関）での試験を行うこと。

②検査回数は関係法令を遵守し、業務履行年間計画書に記載し、それに従い実施すること。

【ボイラー水水質試験】

軟水 ・2回/年

	測定項目【3項目】
1	PH（水素イオン濃度）
2	M-アルカリ度
3	全硬度

缶水・2回/年

	測定項目【9項目】
1	PH（水素イオン濃度）
2	電気伝導率
3	P-アルカリ度
4	蒸発残留物
5	塩化物イオン
6	硫酸イオン
7	リン酸イオン
8	イオン状シリカ
9	全鉄

5)消化ガス測定

①消化ガス測定は、特定物質について測定を行うものとし、環境計量証明機関（第三者機関）での試験を行うこと。

②測定回数は年２回以上とし、内容については受注者が自らの経験により定め、業務履行年間計画書に記載し、それに従い実施すること。

【消化ガス分析】

・2回/年

	測定項目【5項目】
1	メタン
2	二酸化炭素
3	窒素
4	酸素
5	発熱量

6)蒸気ボイラー煤煙測定

①測定は、下水道法及び大気汚染防止法により定められたばい煙の測定及び分析を行うものとし、環境計量証明機関（第三者機関）での試験を行うこと。

②測定回数は関係法令を遵守し、業務履行年間計画書に記載し、それに従い実施すること。

【蒸気ボイラー排ガス測定】

・2回/年

	測定項目【4項目】
1	ばいじん
2	硫黄酸化物
3	窒素酸化物
4	温度、流速、CO2、O2及び水分測定

7)汚泥成分試験

①汚泥成分試験は、下水道法及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律により定められた汚泥分析を行うものとし、環境計量証明機関（第三者機関）での試験を行うこと。

②試験回数は関係法令を遵守し、業務履行年間計画書に記載し、それに従い実施すること。

【汚泥溶出試験】
・1回/年

測定項目【33項目】			
1	アルキル水銀化合物	18	ニッケル又はその化合物
2	水銀又はその化合物	19	バナジウム又はその化合物
3	カドミウム又はその化合物	20	ジクロロメタン
4	鉛又はその化合物	21	四塩化炭素
5	有機燐化合物	22	1,2-ジクロロエタン
6	六価クロム化合物	23	1,1-ジクロロエチレン
7	砒素又はその化合物	24	シス-1,2-ジクロロエチレン
8	シアン化合物	25	1,1,1-トリクロロエタン
9	ポリ塩化ビフェニル（PCB）	26	1,1,2-トリクロロエタン
10	有機塩素化合物	27	1,3-ジクロロプロペン
11	銅又はその化合物	28	チウラム
12	亜鉛又はその化合物	29	シマジン
13	弗化分	30	チオベンカルブ
14	トリクロロエチレン	31	ベンゼン
15	テトラクロロエチレン	32	セレン又はその化合物
16	ベリリウム又はその化合物	33	フェノール類
17	クロム又はその化合物		

8)臭気測定

①臭気測定は、特定悪臭物質について測定を行うものとし、環境計量証明機関（第三者機関）での試験を行うこと。

②測定回数は年1回以上とし、内容については受注者が自らの経験により定め、業務履行年間計画書に記載し、それに従い実施すること。

【臭気測定】
・脱臭設備入口×2　：1回/年（22項目）
・脱臭設備出口×2　：1回/年（22項目）
・前川燃料店前　：1回/年（22項目）
・放流水　：1回/年（4項目）
・浄化センター入口1　：1回/年（22項目）
・浄化センター入口2　：1回/年（22項目）
・脱臭設備入口×2　：1回/年（22項目）　汚泥受入施設
・脱臭設備出口×2　：1回/年（22項目）　汚泥受入施設

測定項目【22項目】			
1	アンモニア	12	イソバレルアルデヒド
2	トリメチルアミン	13	イソブタノール
3	硫化水素	14	酢酸エチル
4	メチルメルカプタン	15	メチルイソブチルケトン
5	硫化メチル	16	トルエン
6	二硫化メチル	17	スチレン
7	アセトアルデヒド	18	キシレン
8	プロピオンアルデヒド	19	プロピオン酸
9	ノルマルブチルアルデヒド	20	ノルマル酪酸
10	イソブチルアルデヒド	21	ノルマル吉草酸
11	ノルマルバレルアルデヒド	22	イソ吉草酸

測定項目【4項目】			
1	メチルメルカプタン	3	硫化メチル
2	硫化水素	4	二硫化メチル

各業務の予定採取月

業務委託名	業務内容		採取月											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
水質検査業務委託	測定項目【43項目】	・放流水：2回/年		1						1				
		・流入水：1回/年		1										
	測定項目【10項目】	・放流水：2回/月	2	1	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2
ボイラー水水質検査業務委託　軟水	測定項目【3項目】	・2回/年		1						1				
ボイラー水水質検査業務委託　缶水	測定項目【9項目】	・2回/年		1						1				
消化ガス測定業務委託	測定項目【　5項目】	・2回/年		1						1				
蒸気ボイラー煤煙測定業務委託	測定項目【　4項目】	・2回/年						1						
汚泥分析業務委託	測定項目【33項目】	・１回/年		1										
臭気測定業務委託 （汚泥受入施設以外）	測定項目【22項目】	・脱臭設備入口×2　：1回/年						2						
		・脱臭設備出口×2　：1回/年						2						
		・前川燃料店前　　：1回/年						1						
	測定項目【4項目】	・放流水　　：1回/年						1						
	測定項目【22項目】	・浄化センター入口１　：1回/年						1						
		・浄化センター入口２　：1回/年						1						
臭気測定業務委託 （汚泥受入施設）	測定項目【22項目】	・脱臭設備入口×2　：1回/年						2						
		・脱臭設備出口×2　：1回/年						2						

２．環境整備業務

（１）清掃業務

浄化センターの下記の清掃場所の清掃を行うとともに、年間を通じ美化に努めること。また、建物内及びその周辺において、現場の状況に応じ美観上必要と認められる軽微な作業は委託料の範囲内で実施するものとする。

1)この清掃業務に必要な用具等はすべて受注者の負担とする。

2)作業実施にあたり、管理棟、機械棟、敷地工作物、備品等に損害を与えた場合は、受注者がその責を負う。

3)作業実施中に破損個所等を発見した時、または器物等に異状を認めた時には、受注者は速やかに発注者に報告すること。

4)清掃場所及び内容は、業務履行年間計画書に記載し、それに従い実施すること。

浄化センター清掃場所

清掃場所			床材	清掃内容	月	火	水	木	金	土	日	定期作業
管理棟	1階	正面玄関ポーチ	タイル	床の清掃	○			○				
		風除室	タイル	床の清掃	○			○				
				扉の清掃	○			○				
				玄関マットの清掃	○			○				
		廊下	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		正面玄関	タイル	床の清掃	○			○				
				玄関マットの清掃	○			○				
		入口ホール	弾性床材	床の清掃	○			○				
				吸殻捨・灰皿清掃	○			○				○
		元 事務室	弾性床材	扉の清掃	○			○				
		水質試験室	弾性床材	床の清掃	○			○				
				紙屑処理	○			○				○
				扉の清掃	○			○				
		書庫	弾性床材	床の清掃	○			○				
				扉の清掃	○			○				
		更衣室	弾性床材	床の清掃	○			○				
				紙屑処理	○			○				
				扉の清掃	○			○				
		宿直室	畳	床の清掃	○			○				
		湯沸室	弾性床材	床の清掃	○			○				
				リサイクル品の回収・整理	○			○				
				流し台の清掃	○			○				
				湯沸器の清掃	○			○				
				茶殻入の清掃	○			○				
				排水口の清掃	○			○				
		男子トイレ	タイル	床の清掃	○			○				
				鏡拭き	○			○				
				衛生陶器の清掃	○			○				
				汚物の処理	○			○				
				ペーパー・石鹸・洗剤補給	○			○				
				排水口の清掃	○			○				
		女子トイレ	タイル	床の清掃	○			○				
				鏡拭き	○			○				
				衛生陶器の清掃	○			○				
				汚物の処理	○			○				
				ペーパー・石鹸・洗剤補給	○			○				
				排水口の清掃	○			○				
		裏玄関	タイル	床の清掃	○			○				
				扉の清掃	○			○				
		階段塔玄関	弾性床材	床の清掃	○			○				
				扉の清掃	○			○				
		倉庫	弾性床材	床の清掃	○			○				
				扉の清掃	○			○				

定期作業	床面の清掃
管理棟 2回/年	床の表面洗浄仕上げ
機械棟 1回/年	樹脂ワックス仕上げ

清掃場所			床材	清掃内容	月	火	水	木	金	土	日	定期作業
管理棟	2階	会議室	弾性床材	床の清掃	○			○				
				扉の清掃	○			○				○
		職員事務室	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		中央監視室	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		廊下	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		階段塔玄関	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		湯沸室	弾性床材	床の清掃	○			○				
				流し台の清掃	○			○				
				湯沸器の清掃	○			○				○
				茶殻入の清掃	○			○				
				排水口の清掃	○			○				
		倉庫	弾性床材	床の清掃	○			○				
		男子トイレ	タイル	床の清掃	○			○				
				鏡拭き	○			○				
				衛生陶器の清掃	○			○				
				汚物の処理	○			○				
				ペーパー・石鹸・洗剤補給	○			○				
				排水口の清掃	○			○				
		女子トイレ	タイル	床の清掃	○			○				
				鏡拭き	○			○				
				衛生陶器の清掃	○			○				
				汚物の処理	○			○				
				ペーパー・石鹸・洗剤補給	○			○				
				排水口の清掃	○			○				
		階段塔	弾性床材	床の清掃	○			○				○
機械棟	地下1階	A階段	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		B階段	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		搬入ホール	弾性床材	床の清掃	○			○				○
	1階	A階段	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		B階段	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		F階段	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		搬入ホール	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		廊下	弾性床材	床の清掃	○			○				○
	2階	A階段	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		B階段	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		ホール	弾性床材	床の清掃	○			○				○
		搬入ホール	弾性床材	床の清掃	○			○				○
	3階	A階段	弾性床材	床の清掃	○			○				○
グラウンド	屋外	公衆トイレ	弾性床材	床の清掃	○			○				
				鏡拭き	○			○				
				扉の清掃	○			○				
				衛生陶器の清掃	○			○				
				汚物の処理	○			○				
				ペーパー・石鹸・洗剤補給	○			○				
				排水口の清掃	○			○				

（２）修景施設管理業務

浄化センター内の巡視を随時行うとともに、ゴミ・枯枝等の収集及び側溝清掃を行い、年間を通じ美化に努めること。また、現場の状況に応じて、管理上必要と認められる軽微な作業は委託料の範囲内で実施するものとする。

1)緑地管理

緑地管理は、芝生や雑草等の状況に十分注意しながら行うものとし、業務履行計画書に記載し、それに従い実施することとする。

2)植樹管理

植樹管理は、均整の取れた成育をさせ、樹種固有の美しい自然形を保つため、樹木に合った時期に手入れ及びせん定を行い、業務履行年間計画書に記載し、それに従い実施すること。

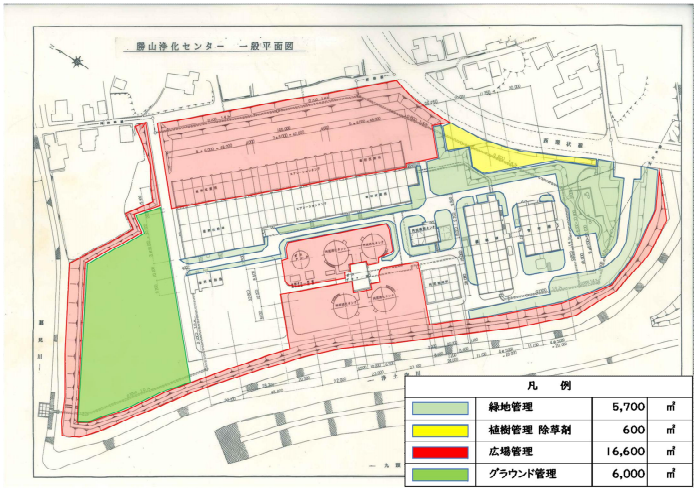
3)広場管理

広場の雑草防除のため、梅雨前と晩夏の２回除草剤を散布することとし、その時期については、業務履行年間計画書に記載し、それに従い実施すること。

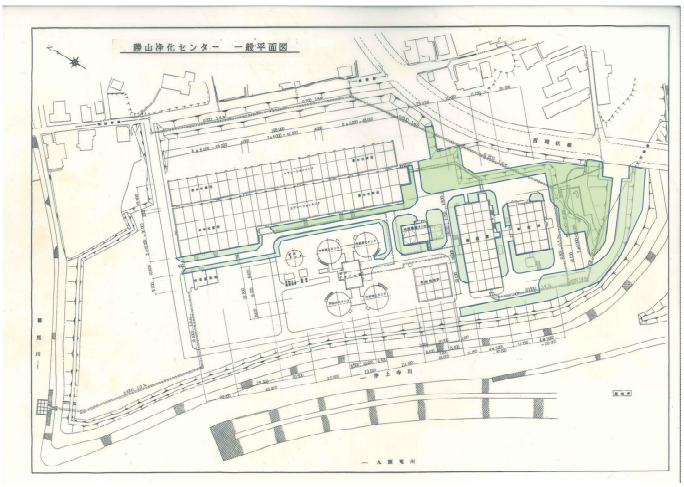
4)グラウンド管理

グラウンドの雑草防除のため、梅雨前と晩夏の２回除草剤を散布すること、その時期については、業務履行年間計画書に記載し、それに従い実施すること。

修景施設配置図



植樹範囲



（３）雪囲い業務

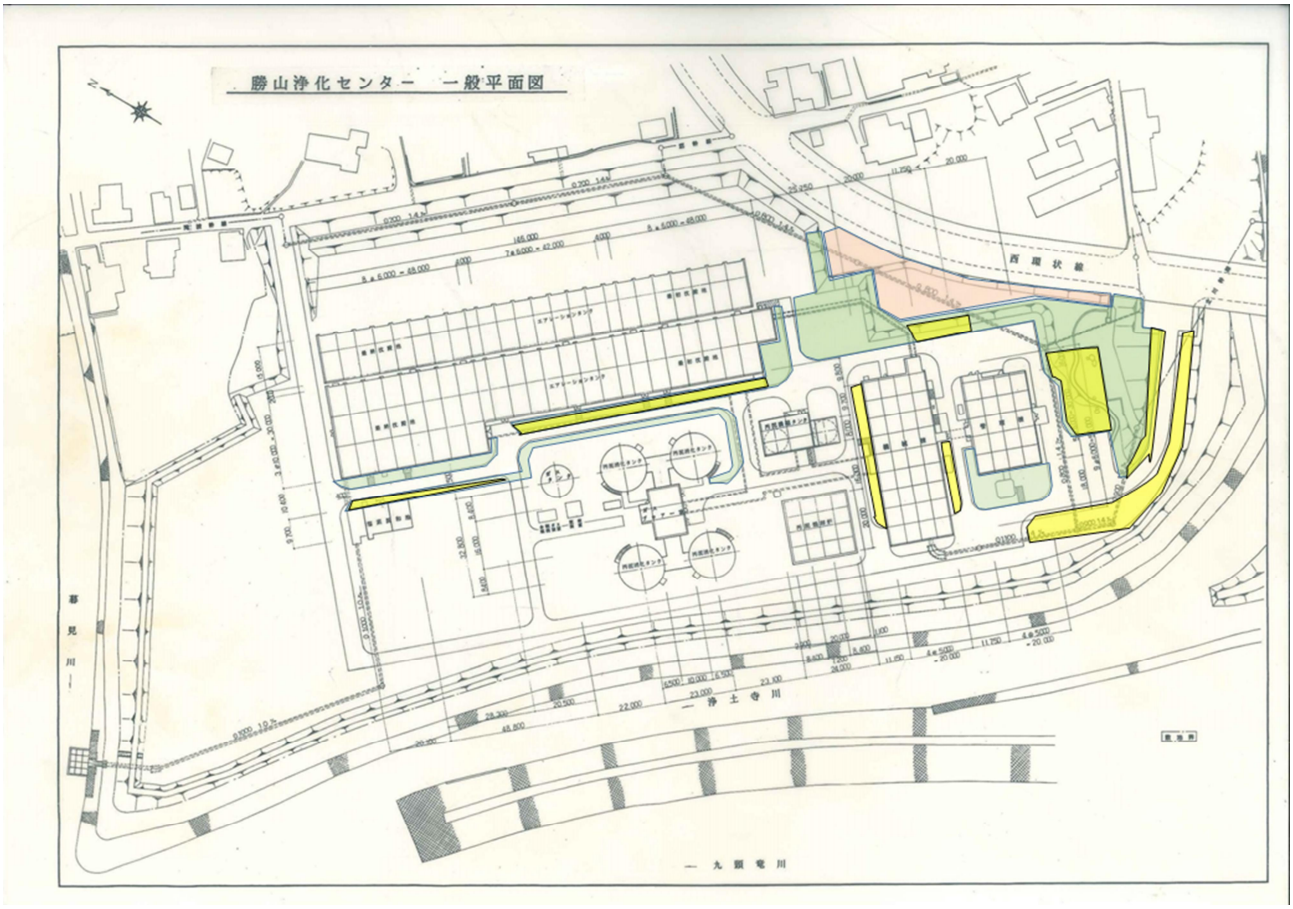
業務内容は、次に掲げるものとする。

・降雪前に樹木の雪吊り及び雪囲いを設置し、翌年３月に撤去する

・雪囲い材料の片付け

・ミアギノハギは刈り取ること。

雪囲い範囲　黄色着色



３．保守点検業務

（１）構内電話保守点検業務

1)業務の内容

浄化センターの構内交換電話設備に対して、電気通信事業法（端末設備の技術基準）及び第１種電気通信事業者の定める技術基準及び技術的条件の励行について、所定の試験及び点検を行うものとする。また、故障が発生したときは、速やかに復旧させなければならない。

2)対象電話設備の概要

回線電子交換機　　１式

内線電話機　　３４台

3)構内交換電話設備点検・試験項目

メーカー･機種･設置年
OKI IP stageMX 2011年

点検･試験項目	
外観点検	交換機本体
	蓄電池
	主配線盤
	電源装置
PBX機能	外線発着接続試験
	専用線発着接続試験
	内線発着接続試験
	各種転送接続試験
	各種音源接続試験
測定	入力電圧(AC)
	蓄電池電圧
その他	保守コンソール機能
	データーバックアップ
	予備品等整備
	機器清掃

（2）消防用設備保守点検業務

1)業務の内容

浄化センターの消防用設備に対して、消防法及び同施行令等の関係法令等の規定に基づき、所定の試験及び点検を行うものとする。また、故障が発生したときは、速やかに復旧させなければならない。

2)消防用設備の概要

・消火器具
・屋内消火設備
・自動火災報知設備
・非常警報器具及び設備
・誘導灯及び誘導標識

消火器具

設置場所			種別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	計
管理棟	1階	外部倉庫前	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804328K	
		湯沸し室前廊下	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804310K	
		正面玄関ホール	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804306K	
		理科化学試験室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804308K	7基
	2階	廊下	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804331K	
		中央監視室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804320K	
	3階	空調機械室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804330K	
設置場所			種別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	計
機械棟	地下1階	薬品溶解タンク	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804309K	
		送風機配管室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804321K	
		沈砂機械室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804307K	
		沈砂機械室	粉末蓄圧式	26-26	10型	モリタ	2016年	319765K	
		汚水配管室	粉末蓄圧式	26-26	10型	モリタ	2016年	319750K	
	1階	脱水補機械室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804322K	
		送風機室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0812967K	
		送風機室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0802230K	
		廊下	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804334K	
		廊下	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804318K	
		発電室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804305K	
		ホッパ室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804332K	
		外部油タンク	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804313K	26基
		外部油タンク	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804304K	
	2階	脱水機室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804319K	
		脱水機室前廊下	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804325K	
		脱水機室前廊下	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804327K	
		脱臭機室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804312K	
		電気室	粉末蓄圧式	29-7	100型	モリタ	2022年	000194	
		便所前廊下	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2013年	0804311K	
		電気室前廊下	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804331K	
		電気室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804316K	
		電気室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804302K	
	3階	倉庫前	粉末蓄圧式	23-404	10型	モリタ	2013年	594360	
		換気機械室	粉末蓄圧式	23-404	10型	モリタ	2013年	594370	
	4階	高置水槽前	粉末加圧式		100型	モリタ	2022年	0804317K	
設置場所			種別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	計
管廊	地下1階	管廊A階段	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	1022400K	
		管廊通路	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	1022294K	
		最初沈殿池階段	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	0881932K	
		管廊通路	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	1022389K	
		最終沈殿池階段	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804323K	
		換気機械室前	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2013年	594399	
		管廊通路	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	1022393K	
		管廊通路	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	1022396K	16基
		管廊通路	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	0881946K	
		浄化タンクポンプ室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804326K	
		新ポンプ室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	0881145K	
		新ポンプ室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	0881155K	
	1階	新ポンプ室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	1022398K	
		新ポンプ室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	022397K	
	2階	新ポンプ室電気室	粉末蓄圧式	29-87	10型	モリタ	2018年	1022388K	
		新ポンプ室廊下	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	1022401K	
設置場所			種別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	計
水処理棟	1階	最初沈殿池	粉末蓄圧式	23-341	10型	モリタ	2013年	594325	
		最初沈殿池	粉末蓄圧式	23-341	10型	モリタ	2013年	594347	
		最初沈殿池	粉末蓄圧式	23-341	10型	モリタ	2013年	594313	
		エアレーションタン	粉末蓄圧式	23-341	10型	モリタ	2013年	594337	
		エアレーションタン	粉末蓄圧式	23-341	10型	モリタ	2013年	594358	
		最終沈殿池	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2016年	319763K	
		最終沈殿池	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0812882K	
		最終沈殿池	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804329K	15基
		最終沈殿池	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2022年	0804314K	
		ボイラー室	粉末蓄圧式	23-341	10型	モリタ	2013年	594311	
		ボイラー室	粉末蓄圧式	26-26	10型	モリタ	2016年	319798K	
		濃縮タンク室	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	1022395K	
		階段倉庫	粉末蓄圧式	29-7	10型	モリタ	2018年	0881959K	
		地下タンク	粉末蓄圧式	26-26	10型	モリタ	2016年	319814K	
		地下タンク	粉末蓄圧式	26-26	10型	モリタ	2016年	319748K	
								合計	64

屋内消火栓設備

点検設備名					
ポンプ	製造者名	㈱川本製作所	電動機	製造者名	富士電機㈱
	型式等	KTK-506C5.5		型式等	MC8117Z

自動火災報知設備　管理棟

点検設備名																				
受信機	製造者名	能美防災㈱																		
	型式等	受第24～9号　FAPJ105S-R20L/LT型																		
警戒区域		感知器																	※地区音響装置	発信機
		差動式				定温式		熱アナログ式スポット型	※煙式											
		※分布方							スポット型						分離方					
番号	名称	空気管式	熱電対式	熱半導体式	スポット型	スポット型	※感知線型		イオン化式 非蓄積	イオン化式 蓄積	光電式 非蓄積	光電式 蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光電式 非蓄積	光電式 蓄積	光電アナログ式			
1	1階西側				12	7					2								1	1
2	1階東側				11	2														
3	2階西側				10						1								1	1
4	2階東側				10	1					3									
5	3階										4								1	1
6	渡り 廊下										1									
7	内階段										1									
8	外階段										1									
9	消化タンク棟ポンプ室					2					8								1	1
10	消化タンク棟ボイラー室					9													1	1
11	消化タンク棟階段										1									
合計					43	21					22								5	5

非常警報器具及び設備

点検設備名					
操作部・複合装置	製造者名	トーア電機㈱	増幅器	製造者名	トーア電機㈱
	型式等			型式等	AP-240W

自動火災報知設備　機械棟

点検設備名																				
受信機	製造者名	能美防災㈱																		
	型式等	受第25～4号　FCSJ104N-B1-30																		
警戒区域		感知器																	※地区音響装置	発信機
		差動式				定温式		熱アナログ式スポット型	※煙式											
		※分布方							スポット型						分離方					
番号	名称	空気管式	熱電対式	熱半導体式	スポット型	スポット型	※感知線型		イオン化式 非蓄積	イオン化式 蓄積	光電式 非蓄積	光電式 蓄積	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光電式 非蓄積	光電式 蓄積	光電アナログ式			
1	地下1階倉庫																		1	1
2	地下1階送風機配管室																		1	1
3	M階換気機械室										4									
4	M階PS										1									
5	M階倉庫										1									
6	1階発電脱水補機室他					14					9								1	1
7	1階脱水補機室階段										2									
8	1階送風換気機械室					4					14								1	1
9	1階CD										1									
10	2階脱水・脱臭機室										15								1	1
11	2階空調機機械室他				1	5					13								1	1
12	2階電気室										4								1	1
13	B階段										2								1	1
14	屋1階倉庫換気機械室										4									
15	屋2階高置水槽室										2									
16	A階段吹抜										2									
17	A階段地下										1									
18	連結管廊機械棟側																		1	1
19	連結管廊最初池側																		1	1
20	最初沈殿池管廊																		2	2
21	エアレーションタンク管廊																		1	1
22	最終沈殿池管廊																		2	2
23	消化タンクポンプ室管廊																		1	1
合計					1	23					75								16	16

誘導灯及び誘導標識

設置場所		避難口誘導灯			通路誘導灯			廊下通路誘導灯			誘導標識灯	
		A級	B級	C級	A級	B級	C級	A級	B級	C級	避難口	通路
管理棟	1階		2									
	2階											
	3階		1				2					
機械棟	地下　片面			4			5					
	地下　両面						1					
	1階　片面			6			4					
	1階　両面						3					
	2階　片面			4			3					
	2階　両面			1			2					
	3階　片面			1								
	4階　片面			1								
管廊	地下　片面		6	2		7	4					
	地下　両面						1					
水処理棟	1階　片面		13	2								
機械濃縮棟	地下			1								
	中1階(MB)			1								
	1階			3								
	2階			3			1					
濃縮棟	地下			1								
	1階			1								
消化タンク棟	地下			3								
	1階			3								
合計			22	37		7	26					

消火器具（汚泥受入施設）

設置場所			種別	型式番号	容量	メーカー	製造年月	製造番号	計
汚泥受入施設	地下1階	ポンプ室	粉末蓄圧式						5基
	1階	スクリーン室	粉末蓄圧式						
		受入室	粉末蓄圧式						
	2階	脱臭機室	粉末蓄圧式						
	3階	電気室	粉末蓄圧式						
								合計	5

自動火災報知設備（汚泥受入施設）

点検設備名																						
受信機	製造者名	能美防災㈱																				
	型式等	受第2023～11号　FAPJ107S-R型																				
警戒区域		感知器																		※地区音響装置	発信機	
番号	名称	差動式				定温式		熱アナログ式スポット型	※煙式													
		※分布方			スポット型	スポット型	※感知線型		スポット型								分離方					
		空気管式	熱電対式	熱半導体式					イオン化式		光電式		イオン化アナログ式	光電アナログ式	光電式		光電アナログ式					
									非蓄積	蓄積	非蓄積	蓄積			非蓄積	蓄積						
1	地下1階ポンプ室					10														1	1	
2	1階階段室										1											
3	1階搬出入室				2																	
4	1階受入室					9														1	1	
5	1階スクリーン室	2																				
6	2階換気機械室																					
7	2階換気機械室				3																	
8	2階脱臭機室																			1	1	
9	3階脱臭機室										12											
10	3階換気機械室				2																	
11	3階電気室				2																	
12	3階階段室										1											
合計		2			9	19					14									3	3	

誘導灯及び誘導標識（汚泥受入施設）

設置場所		避難口誘導灯			通路誘導灯			廊下通路誘導灯			誘導標識灯	
		A級	B級	C級	A級	B級	C級	A級	B級	C級	避難口	通路
汚泥受入施設	地下1階			1			1					
	1階			1								
	2階			1			1					
	3階											
合計				3			2					

（３）自家用工作物保安管理業務

1)業務の内容

定期的な電気工作物の点検、測定及び試験について、定期的に予定し、次のとおり行うものとする。

①月次点検

毎月１回通常の運転状態にある電気工作物について、目視点検のほか計測器測定により点検を行う。ただし、絶縁監視装置を設置する場合は、隔月とすることができる。

②年次点検：毎年１回（月次点検を含む）

停電し、目視点検及び計測器により点検し、設備ごとの個別機能を検査する。都合により停電状態での実施ができないときでも、３年に１回は停電状態で行うものとする。

2)対象電気工作物の概要

・需要設備

設備容量　１，０００キロボルトアンペア

受電電圧　６，６００ボルト

・非常用予備発電装置

発電機定格容量　３００キロボルトアンペア

発電機定格電圧　２２０ボルト

3)業務の実施

自家用工作物保安管理業務の実施については、受注者が選定した第三者の業務代行を認める。受注者が第三者を選定した場合は、書面により通知し、承諾を得るものとする。

（４）ボイラー設備保守点検業務

1)業務内容

ボイラー及び圧力容器安全規則第３８条に定める性能検査を受けるための措置を行うものとし、点検内容は次のとおりとする。

①ボイラー本体

②燃焼装置関係

油加熱器、燃料送給装置、バーナー、ストレーナー、バーナータイル、炉壁、煙道

③自動制御関係

起動及び停止の装置、火炎検出装置、燃料遮断装置、水位調節装置、圧力調節装置、電気配線

④附属装置関係

給水装置、蒸気管及びこれに附属する弁、水処理装置

⑤ボイラーにかかる一切の機器

2)点検設備

点検設備は勝山浄化センター内に設置されている次のボイラーとする。

○消化タンク加温用ボイラー

・型　　式　　横型炉筒煙管式蒸気ボイラー　ＭＰボイラー　Ｎｏ．８００Ｍ

・伝熱面積　　１２．０㎡

・使用燃料　　重油及び消化ガス

・製造会社　　（株）ヒラカワガイダム

3)性能検査

日本ボイラー協会へ性能検査申込書を提出し、性能検査を受けるものとする。なお、現在のボイラーの有効期限は次のとおりである。

・消化タンク加温用ボイラー　　令和 8 年 10 月 14 日から令和 9 年 10 月 13 日まで

（５）地下重油タンク点検業務

1)業務内容

浄化センター内の１基の地下重油タンク（消化タンク加温用）及び重油配管の漏洩点検

2)点検設備

①地下重油タンク貯蔵所

・危険物の種類　　第４類第３石油類（Ａ重油）

・最　大　数　量　　5.0 ㎥

②重油配管

3)点検方法

「地下貯蔵タンク等及び移動貯蔵タンクの漏れの点検に係る運用上の指針について」（平成16年3月18日付け消防危第33号）による点検を行うものとし、次のいずれかの方法によるものとする。

①地下重油タンク貯蔵所

・微加圧法

・微減圧法

②地下埋設配管

・加圧法

・微加圧法

・微減圧法

③液相部

・（財）全国危険物安全協会が性能評価した方法

4)その他

消防法（昭和23年法律第１８６号）その他関係法令を遵守し、安全に業務を履行しなければならない。

（６）計装設備保守点検業務

1)業務内容

浄化センターに設置されている計装設備保守点検を行う。

2)点検機器

点検機器は浄化センターに設置されている以下の機器とする。

①非常用自家発電設備

・ディーゼルエンジン
・自動始動盤
・発電機

②計装設備

・投込式水位計
・フロート式流量計
・電磁流量計
・溶存酸素計
・ＭＬＳＳ計
・差圧伝送器
・液位伝送器
・測温抵抗体
・汚泥濃度計

③計装設備（汚泥受入施設）

・液位計
・投入流量計

3)点検内容

各機器の点検、調整及び試験を行うものとし、その内容は次のとおりとする。

・本体外観構造目視点検
・取付け器具の破損、変色等の有無
・表示ランプの球切れ点検等
・端子の締付け状態の点検
・模擬入力によるゼロ･スパン調整
・模擬入力によるループ試験
・その他必要な試験

（７）監視制御設備保守点検業務

1)業務内容

浄化センターに設置されている監視制御設備保守点検を行う。

2)点検機器

点検機器は浄化センターに設置されている以下の機器とする。

①管理棟２階中央監視室

・LCD 監視制御装置（１）
・LCD 監視制御装置（２）
・帳票・アナウンスメントプリンター
・大型ディスプレイ装置
・帳票 PC
・汚泥受入設備監視盤
・汚泥受入設備帳票 PC

②機械棟２階電気室

・機械棟コントローラー
・機械棟計装盤

③最終沈殿池１階電気室

・水処理設備リモート I/0
・水処理設備計装盤

④機械濃縮棟２階電気室

・機械濃縮棟リモート I/0

⑤汚泥受入施設３階電気室

・受入設備計装変換器盤

3)点検内容

各機器の点検、調整及び試験を行うものとし、その内容は次のとおりとする。

・本体外観構造目視点検
・取付け器具の破損、変色等の有無
・表示ランプの球切れ点検等
・端子の締付け状態の点検
・模擬入力によるゼロ･スパン調整
・模擬入力によるループ試験
・その他必要な試験

（８）電動ホイスト点検業務

1)業務内容

浄化センターに設置されている電動ホイスト保守点検を行う。

2)点検機器

点検機器は浄化センターに設置されている以下の機器とする。

①電動ホイスト（２．８ｔ吊り）
②電動ホイスト（２．０ｔ吊り）
③電動ホイスト（１．０ｔ吊り）

４.物品管理調達業務

（１）脱硫剤入替業務

1)業務内容

使用済みの脱硫塔内の脱硫剤を排出し、未使用の脱硫剤を充填する。排出した脱硫剤は適正に処理すること。

2)取替方法

一括取替

3)量及び規格

新規脱硫剤充填量　２ｔ　×　年２回

交換回数は年２回を基本とし、交換周期を踏まえ、委託期間５年間のうち、１年度は年３回とする。(計１１回)

５．下水道汚泥の収集・運搬について

（１）収集・運搬について

発注者と産業廃棄物収集・運搬業務委託を契約した業者が、汚泥の収集・運搬・処分を行うものとする。

汚泥の運搬先

・大野・勝山地区広域行政事務組合のごみ処理施設「ビュークリーンおくえつ」

施設設置場所　福井県大野市南新在家２８字岸ノ下１番

（２）委託料の支払いに関する覚書について

受注者は、発注者及び発注者と産業廃棄物収集・運搬業務委託の契約を締結した業者とその委託料を支払う覚書を締結し、収集・運搬業者に下水道汚泥の収集・運搬委託料を支払うこと。

（３）積載量に関する覚書について

受注者は、発注者及び発注者と産業廃棄物収集・運搬業務委託の契約を締結した業者と積載量に関する覚書を締結し、収集・運搬業者の収集・運搬車に下水道汚泥を積載すること。

（４）処分費及び単価について

汚泥処分の単価については、「大野・勝山地区広域行政事務組合廃棄物処理の設置及び管理に関する条例」に基づく。なお、処分費については、受注者より組合へ月々の汚泥発生量に応じて支払うこと。

６．沈砂池汚泥等の収集・運搬について

（１）収集・運搬について

汚泥受入施設の受入槽等に堆積する沈砂、し渣その他の廃棄物については、施設の運転管理に支障が生じないよう、関係法令を遵守のうえ適正に収集・運搬・処分を行うものとする。